

# SOA NEWS

VOL - 16 No. 1  
1996. 1. 1  
(通巻141号)

埼玉県サイクリング協会 〒336 浦和市岸町 3-17-42 埼玉県青少年会館内  
TEL/FAX 048-824-2711 SCANET 048-824-2710

## 更なる飛躍の年に

埼玉県サイクリング協会  
会長 浜田 卓二郎

新年明けましておめでとうございます。

埼玉県サイクリング協会(SCA)の皆さま方におかれましては、輝かしい  
1996年の新春を、つつがなくお過こととお慶び申し上げます。

月日が流れるのは早いもので、多くの方々に愛され育ていただいた本協会は  
今年、創立40周年という節目の年を迎えました。永年に亘り、協会を支えてこ  
られた会員の皆さま音、心から敬意と感謝を申し上げます。

40年前、ようやく戦争の痛手から立ち直った日本は、経済活動に専念し、奇  
跡ともいわれた高度成長をなすとげ、経済大国としての地位を築いてきました。  
しかし、反面急速に伸びゆく経済は車社会を作りだし、交通戦争という言葉を生  
み出しました。

SCAは、そういう背景の中で、誰もが手軽に楽しめるサイクリングというス  
ポーツをより楽しく、そして安全にとの思いで創設されたのです。時の流れは、  
往々にしていろいろなものを風化させますが、SCAは創立当初のこの目的を、  
これからも忘れることなく後々に伝えていきたいと思えます。

センチュリーランやサイクルフェスタ IN 川口、第7回を数えるインターナショナル  
サイクリング <ワールド・秩父>など、役員の方々の熱い情熱とご努力のおかげで協会の活動は  
益々充実してきています。本年がSCAにとって更なる躍進の年毎となるよう共に  
頑張っていきたいと思えます。I

本年は私にとっても政治家として、再起をかける重要な年であります。必ずや  
捲土重来を果たし、応援して下さる皆様の期待に応える決意であります。

どうか、力強いご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます、本年が皆さまに  
とって最良の年となりますことをお祈りし、新春のご挨拶をいたします。

## 新春サイクリングのお祝い

新春走り始めのサイクリングです。久しぶりに与野七福神巡りを行います。

日時 平成8年1月7日(日)

午前9時30分

集合 青少年会館前

会費 500円

コース 正円寺(福祿寿) 天祖神社(寿老人) 一山神社(恵比寿神) 円乗院(大黒天) 円福寺(布袋尊) 妙行寺(毘沙門天) 弘法尊院(弁財天)

## サイクルOL大会終わる

第7回県民総合体育大会サイクルインターリング(OL)大会が11月26日嵐山町玉ノ岡中学を主会場として開催された。今回は朝日杯インターリング大会との併設であったので、例年の11月初旬より繰り下げての実施であった。

役員は7時30分には集合したが、さすがに寒く作業もなかなか捗らなかった。9時からの受付・車検に続いて競技上の注意事項が原田副理事長からあり、10時から各のクラスが指定時間ごとにスタートした。ゲレンデは例年の大会にくらべ丘陵地であるため、アップダウンがあるコースとなった。

参加者のなかには近道を選び地図上の実線の道を選んだため登りがきつく大変苦労したようだ。

スタートしてから12時頃にはトリムや一般の早い選手がゴールを始めたが、地図の読み違いや写し間違い(マスターマップから自分の地図にポイントを書き入れる作業)で手

こずる人もいて最終ゴール者が到着するまで、役員や参加者中には手持ち無沙汰の感じがしないでもなかった。

午後3時から閉会式が行われ、大会講評の後、各クラスの優秀者に渡邊理事長から賞状(1位のみトワイ・メダル)が贈られ解散となった。

<大会結果>

一般の部

優勝 小池章之(SCA)

2位 斉藤信浩(NO REPLY)

3位 信原 靖(一般)

シニアの部

優勝 古畑洋一(しらこぼとCC)

2位 園原規文(浦和CC)

3位 熊川邦明( " )

トリムの部

優勝 鈴木ファミリーA(土合CC)

2位 白石ファミリー( " )

3位 鈴木ファミリーB( " )

## 常任理事・大会実行委員会開催

平成7年度協会事業の反省と残り事業の推進、協会40周年記念事業の骨子を議題とした両委員会が12月9日(土)、青少年会館会議室にて午後3時30分から開催された。

サイクルフェスタ、センチュリーラン、SCAラリー、SCAクラブラリー、ICC95(ツルト・秩父)、サイクルOL等について活発な意見が交わされた。

いずれの事業も天候には恵まれ、大した事故も無く終了でき、各大会の参加者が年々増加しているなど大変喜ばしい傾向にあることが確認された。

センチュリーでは毎回ミスコース者がでること

への対策やラリー等のサイクリングを主体とした事業の参加者への積極的ピーアール方法等が課題として残された。

協会の威信をかけて作成した秩父サイクリングマップの委託販売の拡大やサイクリングインストラクターの活用法についても理事長から提案され概ね承認された。

来年度の協会創立40周年の記念事業としては第32回関東甲信越サイクリングラリーの主管と記念式典を主たる事業として推進していくことになった。

### 年末懇親会開催

協会恒例の年末懇親会が12月9日(土)、浦和「仙岳」にて午後6時30分から開催された。

渡邊理事長の進行で、杉山弘副会長、長沼威副会長の挨拶につづき、新井副理事長の音頭で乾杯し懇談に入った。

しばらくして浜田卓二郎会長がおみえになり、忙しい中しばし会員とのコミュニケーションをはかった。その後お楽しみ抽選会などが行われ、原田副理事長の締めをもって会を終了した。



### 【いんぷおめーしょん】

第32回関東甲信越サイクリングラリー  
埼玉大会概要

期日 平成8年9月8日(日)～9日(月)

会場 秩父リゾート地域

宿泊 ホテル美やま

定員 350名

秩父サイクリングコース全コース走破者  
早々と現れる

11月号で案内しました秩父サイクリングコースマップを購入しますと、葉書が付いていて、各コースを走ることによってスタンプを押しポストに投函してもらうことになっておりますが、この度秩父の深田浩嗣・島崎勝海・大野宏の3氏が全コースを走破しました。おめでとうございます。早速協会より記念品をプレゼントしました。次から次々と葉書が届き協会は嬉しい悲鳴をあげています。

### 自転車関係新刊本案内

この度、我々自転車仲間の佐古さんが娘とサイクリングしたことをテーマとした「菜々ちゃん、すこし休もうか」が富山房から出版されました。二人の北海道自転車旅行のほか、親子で楽しむサイクリングのすすめ等が掲載されています。A5版、208頁、定価1500円で、協会でも取り扱っております。



### 第9回ハンドメイドバイクレニア

自転車のフレーム作りのスペシャリストたちが丹精して仕上げた個性豊かでハイグレードなハンドメイドバイシクルを一同に集めて、その魅力を紹介し、自転車への関心と知識を深めてもらおうというもの。

期日 '96年2月7日～13日

場所 自転車文化センター1階催事会場

問い合わせ先 自転車文化センター

TEL.03-3584-4530

### 第3回サイクルホステリングIN

#### 九州

チェックポイントマップに示されたポイントを通りまたは宿泊しながら、早春の九州を10日間で一周するサイクルホステリング。'96年2月20日～3月31日までの好きな日程で走ればよいもの。

開催日程 '96年2月20日～3月31日

競技内容 チェックポイントマップに示されたチェックポイント(YH)を通りまたは宿泊し、累計で10日で九州を一周し、ポイントを争うもの

参加資格 JCAまたはYHの会員証をもつもの

参加費 無料

賞典 1位：ヨーロッパまたはオーストラリア往復航空券, 2位：韓国往復航空券, 3位：北九州内YH無料宿泊券(7泊) 4～7位：記念品



### 〔お詫び〕

VOL15,NO6 1995.11.11号でインターナショナルサイクリングの時間帯で2:25とは2時間25分から2時間59分とあるのは2時間29分の誤りです。

新春サイクリングの案内で1月6日は1月7日の誤りです

ここに訂正してお詫びいたします。

### 《事務局だより》

年末・年始の閉局 12/26～1/9

いよいよ協会創立40周年の年を迎える。協会の記念事業としてブロッケリーの開催と記念式典を行う予定にしておりますが、会員の方々に希望する事業がありましたら事務局までTEL,FAX,SCANET(協会ID SS0000)のいずれかで連絡下さい。

### 編集後記

阪神・淡路大震災で始まった1995年は子供のいじめ問題で激動の年を終えた。スポーツ界は明るい話題が続出し一服の清涼剤になった。最近はずいぶんの時代(以前SCAニュースでも取り上げた)であって、予測も付かないことが次から次へと起こる。その周期がとて短くなってきたような気がする。ブルグドンではないが、このまま資源のムダ遣いや人を思いやる気持ちが軽薄短小化していくとしたら、どんな世の中になってしまうのだろうか。

(K.W)